いるま市民ひろば(http://irumahiroba.jp)オープン！

平成24度よりまちサポ(まちづくりサポートナット元気な入間)では、入間市との市民提案型協働事業を進めて、この度、入間市内の情報を一度に閲覧できるインターネットサイト「いるま市民ひろば」をオープンしました。

市民の皆さん向けに開催される各種イベントをはじめ、市民活動団体の紹介、市内各所の公民館で開催されている各種行事を、ご案内しています。イベントの投稿はそれぞれの主催者自らが行うことも可能です。

また、よろず掲示板を設置していますので、どなたでも情報を投稿することができるようになっています。

もう1点このサイトの特徴として、活動団体や公共施設、個人など入間市内に関する情報を発信しているブログを収集し、それらを一覧表示するRSSフィードを組み込みました。この一覧によりそれぞれ個別のブログで記事投稿されたものが自動で本サイトに表示することができます。多くの読者に情報提供できるような仕組みとして応用できるものです。このフィードに登録を希望するブログをお持ちの方はお問合せください。

◆「イベント一覧」ページでは、市内のイベント情報が、種類、日付、場所、キーワードなどで簡単に検索できます。また、今月開催予定のイベントを総覧したり、最寄りの公民館で開催されるイベントを検索して面白そうなイベントも探せます。

◆「団体紹介」ページでは、入間市で活動する市民活動団体や各種のサークルを紹介しています。活動団体やサークルの皆さんは、本サイトに団体を登録することにより、広く団体の活動内容を市民に告知することができます。さらに、登録した団体は独自に開催するイベントをいるま市民ひろばに掲載できるなどの特典もあります。

◆「よろず掲示板」は市民と市民活動団体や各種団体との交流の窓口です。お困り事や相談、あるいは市民の皆さんにお知らせしたい情報など気軽に投稿できます。例えば、「環境問題に取り組んでいる団体を知りたい」とか「団体メンバーの名刺を簡単に作るにはどうするの」など問いかければ、答えが見つかるかもしれません。

「いるま市民ひろば」はまだ始まったばかりですので、ご不明な点やご質問などがありましたら、お気軽にサイト内の「お問合せ」(http://irumahiroba.jp/?p=1831)よりお尋ね下さい。

今年の夏は猛暑でしたが、もう、秋の虫たちが自分の出番とばかりに美しい音色を聞かせてくれています。市民活動をされている皆さんにとっても活動しやすい時期となり、いろいろなイベントが目白押しです。

朝、夕過ごし易くなってはきたものの、まだまだ夏の疲れが残っている時期ですので、どうかお体をいたわりながら活動に専念してください。まちサポのスタッフも応援しています。

活動団体紹介

このコーナーでは、市内で活動する団体の皆さんに登場いただき、活動内容やイベント情報の提供をしています。

入間市の文化遺産をいかす会

会長：石川嘉彦　http://ib-ikasukai.seesaa.net/
〒358-0007　入間市黒須 1-10-31 石川洋行内

私たちの会は、2011年3月に発足した若い会です。私たちのまちに残る多くの文化遺産（古人の生活や信仰にまつわるものはもちろん、江戸時代から盛んに生産されたお茶や織物、入間の近代を彩った生糸、レース等の繊維製品に関る多くの産業など）を今にいかそうと下記のようなまちづくりの活動を進めています。

- 講演会「建築家ヴォーリズと武蔵豊岡教会～愛と恵みの建築～」（2011.5.8）
- 市内文化遺産ウォーク（こけーら散歩）（毎年）
- ボンネットバスで行く入間市の文化遺産めぐり（2012.11.10）
- 「入間こけーらさんぽ－黒須地区－」文化遺産マップ作成（2012.10）
- シンポジウム「文化遺産をいかしたまちづくり」（2012.12.2）
- 「ヴォーリズと武蔵豊岡教会展」まるひろ入間店1階にて開催（2013.5.19～26）
- 「情報誌・こけーら」および「機関紙・こけーら会員版」発行

昨年度と今年度は入間市市民提案型協働事業として実施しているものもあります。

あなたのおカも、文化遺産をいかした市民の絆づくり・街の活性化に貸していただけませんか？ご入会のお申し出をお待ちしています。

△2012年10月「こけーら散歩・黒須」にて

△2012年11月「入間市の文化遺産めぐり」にて

なでしこ女性史研究会

会　長：森　晴子
連絡先：m-sachi@m.ictv.ne.jp（宮岡）

この会は、入間市に在住する埼玉県立川越女子高等学校卒業の同窓生の会が母体となり、７０人余の会員が女性の特徴を生かし、女性の生活文化史（髪型・衣服・履物等）に繋がる声をまとめていこうと立ち上りました。

働く女性達、晴れの日の女性達、母と子の様子や子ども達が、幼児から成長する姿等数多くの写真が寄せられ、戦中、戦後はもとより遡って大正時代からの資料等も集まりました。ただ積み重ねて置くのに忍びなく後世に残せる冊子にしようと計画していた時に、市民提案型協働事業で採り上げて頂き「入間の女性史」が完成しました。

女性の姿を残すセピア色の写真を手にすると、その手の動きが止まり、懐かしんだり、ため息をついたりして自分史も重ねながら、皆で、歴史を手繰り寄せ、編集作業を進めました。「入間の女性史」の表紙には母校の先輩「石田モン」氏の顔写真といたしました。医学の道を志し、昭和５年、東京女子医学専門学校に進学。永年抱いた女医の夢が病魔に冒され24歳の生涯を閉じました。凛としたお姿は、「頑張りなさい。入間に残る資料、女性に関する資料はまだまだたくさんありましょう！」と励ましているように感じられます。

発刊後、続いて送らてくる資料に、これからも女性史をさぐってみなければと感じております。時代の変化に流され、その流れもスピード化する今、「産まれてから送られた人」に成るまでの人生史を大切に保存しながら、更に、次世代への送り物としての女性史を編んで、緑豊かな入間市、住んで良かった入間市へ残していきたいと考えています。

今、私達は、２０歳頃の髪型や衣服、その頃の時代背景などの資料を集めて、忘れ去られてしまわないよう２冊目にまとめようと取り組んでおります。昔の髪型や服装などの分かる写真等をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非、お寄せ頂きたいと思います。

△編集作業の様子

センターからのお知らせ

◆わがまちは、皆でつくろう　～地域福祉シンポジュウムをおこないます～

皆さんの地域やご近所ではお互いに助け、助けられのお付き合いはどうなっていますか。「わがまちは、皆でつくろう」をスローガンに少子高齢化が進む中で「助け合うまちづくり」により「ずっと住み続けたい入間市」を実現しませんか。今回はその目標に向かって、実際の取り組みを題材に、皆さんと意見交換をしながら考えてみようという企画です。

日　時：平成25年10月12日（土）午後2時～4時
場　所：入間市市民活動センター（イルミン）
内　容：①基調講演　**「地域でどう支え合うか」**
　　菱沼　幹男氏（日本社会事業大学　学科長）
　　②活動報告　**「私たちはこういう活動をしています」**
　　河野　博明氏（所沢市：福祉の会　トンからりん代表）
　　松下　庄一氏（入間市：ささえあい東藤沢会長）
　　③パネルディスカッション
　　コーディネーター：菱沼　幹男氏
　　パネラー：河野　博明氏　松下　庄一氏
　　佐藤　直子氏（入間市社会福祉協議会）

参加費：100円（資料代）
問合せ：入間市市民活動センター窓口　☎　04-2964-2511
主　催：NPO法人まちづくりサポートネット元気な入間

◆まちづくり勉強会　**「充実した日々を送る達人たちのここだけの話」**［全６回］

11月から始まるまちづくり勉強会では、各分野で実際に活躍をされている６人の達人を講師に迎え、活動の状況やその思いなどを話題として提供いただき、皆さんと意見交換する企画です。「まちづくりに興味があるけど・・」「ちょっと市民活動を見直そうかな」といった方々も、是非参加して皆さんでこのまちを元気にしていきませんか。

開催日時	話題提供者	所属団体
11月　2日（土）	森本　文江さん	入間市視聴覚障がい者ガイドヘルプの会「あいあい」
11月16日（土）	遠藤　眞奈美さん	「ファミリーサポートセンター」
12月14日（土）	岡崎　幸子さん	「つながろう入間」
1月11日（土）	大山　博さん	「NPO法人加治丘陵山林管理グループ」
1月25日（土）	奥田　正人さん	「悠友会」
2月　8日（土）	山下　英雄さん	「ザ・架け橋、ストーリー工房」

問合せ：入間市市民活動センター窓口　☎ 04-2964-2511
主　催：NPO法人まちづくりサポートネット元気な入間

http://machisapo.com/
編集・発行／ＮＰＯ法人まちづくりサポートネット元気な入間（市民活動センター内）